NO.7 （1979.10.30）

青棋会月報

編集発行
和歌山青棋会
連絡先
紀ノ川将棋クラブ
(TEL) 0734
52－1574
和歌山市 梶取217

青棋会員躍進の記録特集号！

―その1― 西尾さん アマ王座戦で健闘

第五回アマチュア将棋王座戦

6月9・10の両日、日本将棋連盟で第5回アマ王座戦が開催された。

日本将棋連盟・日本経済新聞社主催の第五回アマチュア将棋王座戦が全国から16名の代表選手の参加により開催されました。我々青棋会の副会長（6月現在のレーティング順位 第7位）西尾さんが近畿ブロック代表となり（NO.4に既報）、関東ブロックの都橋さん、中国ブロックの藤高さんを連破し、あと一勝すれば全国第4位以内というところまで健闘されました。勝局のみ記載しましたが、敗局も好局であったことをつけ加えておきます。

	西尾	都橋	藤高	米山	
西尾	＼	○	○	●	●
都橋	●	＼	●	○	
藤高	●	○	＼	○	○
米山	○	●	●	＼	

本大会優勝者。西尾さんは優勝者に勝っているのである。

第13局 予選第3組
（近畿ブロック）▲西尾 文一
（関東ブロック）△都橋 政司

▲7六歩 △3四歩
▲4八銀 △4二銀
▲6八玉 △6二玉
▲9六歩 △9四歩
▲7七角 △7二銀
▲9八香 △4五歩
▲5八金右 △5四歩
▲2五歩 △3三角
▲8八銀 △6四歩
▲1六歩 △7四歩
▲5九角 △1四歩
▲7八飛 △8四歩
▲4六歩 △同 歩
▲4六銀 △6五歩
▲同 銀 △6五歩
▲1七香 △4二角
▲同 歩 △7五歩
▲同 銀 △7四歩
▲4四歩 △同 銀
▲5二歩成 △6四角
▲同桂成 △同 飛
▲4九歩 △9五歩
▲同 角 △同 歩
▲6三歩成 △同 金
▲同 桂 △9六歩
▲同 と △9三玉

▲2六歩 △4四歩
▲5六歩 △5二飛
▲7八玉 △7二玉
▲5七銀 △8二玉
▲8八玉 △4三銀
▲6六歩 △4四銀
▲6七金 △4二飛
▲9九玉 △5二金左
▲7九金 △6三金
▲3六歩 △7三桂
▲2六角 △4三飛
▲3七桂 △8三銀
▲4八飛 △7二金
▲5七銀 △6六歩
▲7七銀引 △4五歩
▲4五桂 △3五歩
▲3四歩 △7六歩
▲5五歩 △同 銀
▲5三歩 △4六歩
▲3三歩成 △同 桂
▲4四角 △3七飛成
▲5六桂 △5五角
▲6四歩 △5四金
▲6四歩 △同 金寄
▲6二金 △同 金
▲8二銀 迄118手先手

（西尾）勝

第15局
（中国ブロック）▲藤高 隆雄
（近畿ブロック）△西尾 文一

▲2六歩 △3四歩
▲4八銀 △3二銀
▲6八玉 △4二飛
▲9六歩 △9四歩
▲6八銀 △8二玉
▲5七銀左 △3三角
▲5五歩 △6四歩
▲同 歩 △同 銀
▲6六歩 △4三金
▲同 銀 △6四歩
▲5七銀 △8四歩
▲6八金直 △7二金
▲1六歩 △5二飛
▲3五歩 △同 歩
▲3六飛 △2四歩
▲3七桂 △6五歩
▲同角成 △同 飛
▲同 飛 △3三桂
▲同 飛 △4四歩
▲4八飛 △2七角成
▲同 桂 △同 歩
▲3一角 △4三飛
▲2三歩成 △2六馬
▲8八玉 △4一飛
▲3二と △8一飛
▲5一と △5九歩成
▲6一と △6八と
▲6三銀 △3五馬
▲5三桂 △8一飛
▲6二金 △4七歩成
▲同 金 △7八金
▲8六角 △7七銀
▲同 角 △同 金
▲7二金 △9三玉
▲7九銀 △9七銀

▲7六歩 △4四歩
▲5六歩 △4三銀
▲7八玉 △6二玉
▲5八金右 △7二玉
▲3六歩 △7二銀
▲2五歩 △3二金
▲5六銀 △5四歩
▲5五歩 △6三銀引
▲6五歩 △同 歩
▲5六銀 △7四歩
▲4六歩 △8三銀
▲6七金右 △7三桂
▲3八飛 △2二飛
▲同 飛 △3四歩
▲4五歩 △2五歩
▲9七角 △4二角
▲4六飛 △4五歩
▲4八飛 △4七歩
▲2四歩 △3八角
▲3八歩 △4五桂
▲4四歩 △同 金
▲6四歩 △5二銀
▲4九飛 △6六桂
▲2二角成 △5八歩
▲4二と △6一銀
▲2九飛 △5八と
▲同 金 △6一飛
▲4六歩 △同 歩
▲7二銀成 △同 銀
▲同 銀 △5七馬
▲9八玉 △8五桂
▲同 桂 △同桂成
▲4四馬 △8五桂
▲8九桂 △7八桂成
迄134手後手（西尾）勝

―その2― 伊達さん 予選通過ならず

第33回全日本アマチュア将棋名人戦

9月2日～4日、日本将棋連盟にて第33回アマ名人戦が開かれた。

	伊達	清野	鈴木	永平
伊達	＼	●	○	●
清野	○	＼	ー	○
鈴木	●	ー	＼	●
永平	○	●	○	＼

大阪代表の加賀敬治六段（本当は奈良在住だが奈良の将棋会からは強すぎるという理由で敬遠されたとの事。）が15年ぶり二度めの優勝を飾ったこの大会でしたが、和歌山代表の伊達四段には土俵が大きすぎたようである。捲土重来を望む。（ちなみに伊達選手は参加62名中12番めの若さである。）

予選リーグ第7組 第2局

対局者
先手 伊達隆行（和歌山県）
後手 鈴木隆夫（茨城県）

開始：9月2日 13時00分
終了： 同 15時13分

記録係
奨励会初段
佐々木 純一

▲	△
7六歩	8四歩
7五歩	3四歩
7八飛	8五歩
4八玉	6二銀
3八玉	6四歩
7六飛	6三銀
7七桂	4二玉
9六歩	9四歩
3六飛	7四歩
7六飛	7五歩
同 飛	8六歩
8五飛	同 飛
同 桂	8八角成
同 銀	8七歩成
同 銀	8二飛
8六歩	7二歩
9五歩	8四歩
9三桂成	同 香
9四歩	同 香
同 香	8五歩
7六銀	5四角
7五銀	7三歩
8四香	5二飛
8一香成	3五桂
2八銀	3二玉
5八金左	8六歩
4六桂	8七角成
3六歩	4七桂成
同 金	7六馬
5五桂	6二金

▲	△
4八金上ル	5四歩
6三桂成	同 金
4四歩	5三金
6四銀	4四金
6三角	5一飛
8二飛	6二歩
同 飛成	5二桂
5三銀生	6一歩
8二竜	7五馬
5二銀成	同 金
同 角成	同 飛
同 竜	4二銀打
4一銀	2二玉
3二金	同 銀
同銀成	同 玉
4一銀	3三玉
3二飛	2四玉
1六桂	1四玉
2六歩	3一銀
5四竜	3二銀
4四竜	2五銀
5五竜	2四歩
2五竜	同 歩
2四金	――

まで107手にて
伊達四段の勝ち

和大A級へ昇級か？

関西学生将棋連盟主催による大会、「秋期一早戦」（各大学七名対抗の団体戦）が、例年通り大阪経済大学を会場にして、去る十月十四日、二十一日の両日に渡って開催されました。

学生の大会では最も重要視されているこの大会において、和歌山大学の将棋部は、今期BⅠ級の二位（一リーグ六校でA、BⅠ、BⅡ、CⅠ、CⅡの各校にわかれていて、加盟校は31校）となり、将棋部創設以来のタイ記録を作りました。